

2018年10月  
No.18-116a(全)※5

## 新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えするため、検査の新規拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。  
取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■新規受託項目

- [1712] 遊離脂肪酸(NEFA)  
※詳細は裏面をご確認下さい。

#### ■受託開始日

- 2018年10月22日(月)

## 遊離脂肪酸(NEFA)

ケトン体代謝異常症などの先天代謝異常症の診断補助に有用な検査です。

血清中の遊離脂肪酸は総脂肪酸の4～5%程度であり、他の脂質区分に比べると極めて微量の成分ではありますが、組織の重要なエネルギー源です。通常、糖質や脂質代謝の指標として脂肪組織における中性脂肪の動員状態、心筋や肝、或いはその他末梢組織での利用度を把握するために用いられ、臨床上では糖尿病、肝疾患のほか、各種の内分泌疾患で増減がみられます。

平成28年度診療報酬改定で保険点数が削除されましたが、本検査の重要性が再評価され、平成30年度診療報酬改定にて改めて保険収載となりました。

本検査は、先天代謝異常症の診療ガイドラインにおいて、遊離脂肪酸測定的重要性、特に血中ケトン体分画と同時に血中遊離脂肪酸を測定することの重要性が記載されています。先天代謝異常症であるケトン体代謝異常症、脂肪酸代謝異常症、カルニチン回路異常症などの鑑別診断の補助にご活用ください。

### ▼疾患との関連

糖尿病、肝炎、肝硬変、甲状腺機能亢進  
先天代謝異常症、ケトン体代謝異常症  
脂肪酸代謝異常症、カルニチン回路異常症

### ▼関連する主な検査項目

中性脂肪(TG)、グルコース(血糖)  
インスリン、リポ蛋白リパーゼ(LPL)  
血中ケトン体分画

### ■検査要項

項目コード	1712
検査項目名	遊離脂肪酸(NEFA)
検体量(容器)	血液 1 mL (容器:01) ↓ <input type="checkbox"/> 遠心 血清 0.3 mL
保存方法	必ず凍結保存して下さい
所要日数	3～6日
検査方法	酵素法
基準値(単位)	140～850 ( $\mu$ Eq/L)
検査実施料	59点 (「D007」血液化学検査「20」)
判断料	144点 (生化学的検査(I)判断料)
備考	
検査委託先	エスアールエル (→5)

### ■参考文献

Sugo S, et al: Clinical Chemistry 36(1):163, 1990.(検査方法参考文献)  
宇治 義則, 他: 日本臨床 53(増):611～614, 1995.(臨床的意義参考文献)